

民生・家庭部門 6-1						
削減手段	家庭用ガスエンジンコージェネレーションシステムの導入（戸建住宅）					
内容・算出根拠	<p>戸建住宅において 1kW ガスエンジンコージェネレーションシステムにより家庭内の給湯需要の 8 割をまかないその分の電力消費を削減</p> <p>給湯需要：10,907MJ/年（「福生市地域新エネルギービジョン」の家庭エネルギー消費量のうち、約 3 割が給湯需要だとして推計）</p> <p>コージェネレーションシステムの出力：発電 1kW(効率 20%)、熱 3.25kW（効率 65%）</p> <p>ガス給湯器の利用効率：80%</p> <p>ガス消費増加分：2,014MJ/戸・年</p> <p>電力消費削減分：597kWh/戸・年</p> <p>LP ガスの CO<sub>2</sub> 排出係数：0.0586 kg - CO<sub>2</sub>/MJ</p> <p>都市ガスの CO<sub>2</sub> 排出係数：0.0513 kg - CO<sub>2</sub>/MJ</p> <p>電力の CO<sub>2</sub> 排出係数：0.378 kg -CO<sub>2</sub>/kWh</p>					
削減量単位	LP ガスの場合：0.11 t-CO <sub>2</sub> /戸・年、都市ガスの場合：0.12 t-CO <sub>2</sub> /戸・年					
導入コスト	<p>本体＋リモコンセットで 87 万円程度（東京ガス）。ガス給湯器との差額：約 50 万円</p> <p>その他保守費用が必要</p> <p>導入補助額：190,000 円（平成 17 年度）、ガス料金割引制度あり</p>					
費用削減額	<p>光熱費削減額：LP ガス 960 円/年、都市ガス 6,160 円/年（総務省小売物価統計 05 年 9 月：603.1 円/m<sup>3</sup> 武陽ガスの一般ガス供給約款における一般契約 B 表料金：147.4 円/m<sup>3</sup> 21.13 円/kWh として）</p>					
CO <sub>2</sub> 削減コスト	耐用年数を 10 年として LP ガスの場合 273,000 円/t-CO <sub>2</sub> 、都市ガスの場合 207,000 円/t-CO <sub>2</sub>					
対象	一戸建て住宅（ただし、太陽熱利用システムを導入していない）					
目標	2010	全戸の 3%	2020	全戸の 5%	2030	全戸の 0%
戸数		264 戸		385 戸		0 戸
CO <sub>2</sub> 削減量		29 t-CO <sub>2</sub>		43 t-CO <sub>2</sub>		0 t-CO <sub>2</sub>